

安心・安全な食と農業を支える 遺伝子組換え作物の拡散防止技術

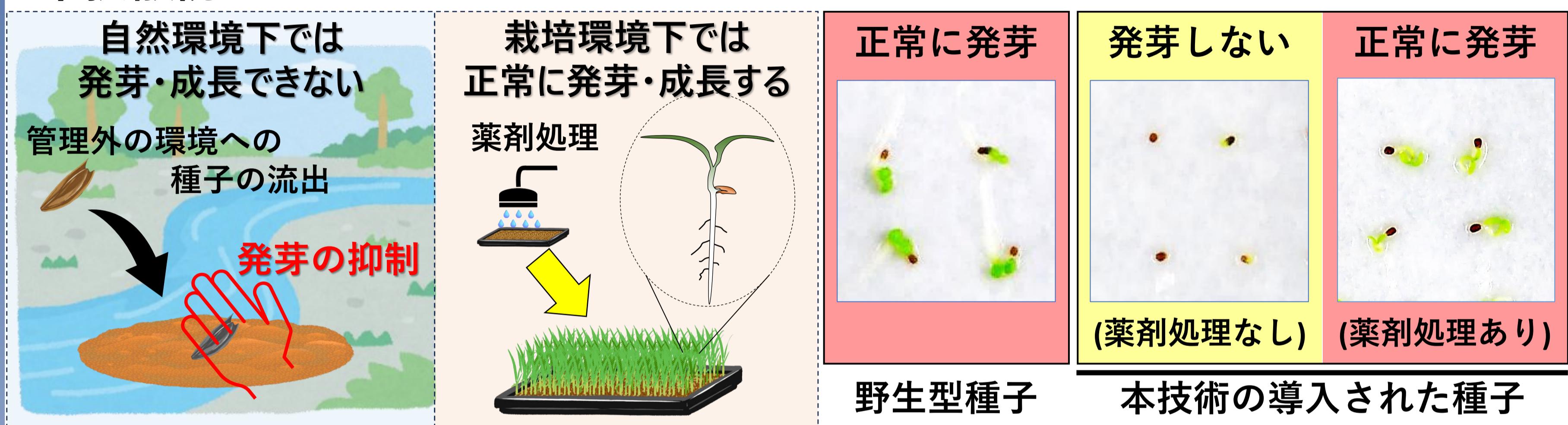
Containment Technology for Safe Use of Genetically Modified Crops

研究開発の概要

遺伝子組換え作物の安全利用を目的として

『外来遺伝子を含む種子が自然淘汰されるシステム』を開発！

本拡散防止システムのコンセプト



- ・本技術が導入された植物の種子では発芽が抑制される！
- ・発芽の抑制効果は薬剤処理により解除することが可能！

=人の手が入らないと発芽できない安全な遺伝子組換え作物

適用の可能性・技術展開の可能性など

◎ 世界初の実用的な遺伝子組換え作物の拡散防止技術

1. 遺伝子組換え作物の拡散を根本的に防止する
2. 作物の生産性に影響しない
3. 食品としての安全性に問題はない

本技術の社会実装により、遺伝子組換え作物の環境リスクを抑え、
安心・安全で持続可能な食と農業を実現する！

マッチングの希望先

本技術の実用化に向けた更なる研究開発、そして将来的な社会実装を共に進めるパートナー企業様を募集しています。

NEDO プロジェクト名称

官民による若手研究者発掘支援事業/マッチングサポートフェーズ

問い合わせ先

新潟大学 大谷 真広 otani@agr.niigata-u.ac.jp



国立研究開発法人
新エネルギー・産業技術総合開発機構

